

学校だより 第10号

心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成
令和8年7月10日 津市立榊原小学校

田んぼアート 白馬がくっきり！



頻繁に発生する台風の動向も気になる今日この頃です。

雨が降り続き、外に遊びに出られない日には、多くの子どもたちが図書室を訪れています。図書室の入り口付近には、今年の第72回青少年読書感想文全国コンクール「課題図書」を並べて紹介しています。



そのすぐ後ろに、ソファを設置しました。地域の方からご寄付いただいたものです。早速、訪れた子どもたちがぐっすりで読書を楽しんでいました。



地区学習会 いなば園 訪問（利用者さんと交流）

5・6年生 7月2日（水）

5・6年生がいなば園を訪問しました。6年生は昨年に引き続き、5年生にとっては初めての訪問です。「初めて」はだれでも緊張するもの。それは、子どもたちも、いなば園の利用者の方たちも同じです。

交流の前に、職員の方からお話を聴きました。

「いなば園」って、どんなイメージかな？ はじめは、わからないからこわいよね。私たち大人も、最初はだれでも緊張するものです。ぜひ今日は、利用者みなさんと交流して、その方たちのことを知って、安心できるようになってほしいです。」

「はい！」と元気よく返事をしたものの、いざ交流活動を始めると、最初は5人が固まって歩き、なかなか離れられませんでした。でも、5つのゲーム（ストラックアウト・ボーリング・フライングディスク等）を楽しむ中で、ナイスプレーに拍手を送ったり、ボールの受け渡しに声をかけたりして、次第に楽しい時間を過ごすことができていきました。



職員さんたちに質問・ふり返り
「楽しいときってどんなときですか？」

音楽にあわせて自由に歩いて！
ですが… 固まって離れられません



ボールを 投げ返してもらって
「ありがとうございます！」

活動の後のふり返りでは、「会う前は、こわいイメージがあったけれど、一緒に過ごしてみたら違った」「だんだん慣れてきて、最後は楽しかった」等、交流の前と後とでは、ずいぶん意識が変わったことも話していました。そして、「〇〇さんは、どうしてずっと人の名前を呼びながら歩いていた

のですか？」と利用者さんの行動から生まれた疑問を職員の方に尋ね、説明を聞いて納得する姿もありました。「いなば園の人」ではなく、個人の名前を呼びながら楽しい時間を過ごし、「〇〇さんは、やさしかったです」「〇〇さんのことをもっと知って、いっしょに交流したいと思いました」等と感想を伝えていました。「また、来たい！」という思いを持ち、学校に戻りました。

クラブ活動（科学実験）

4・5・6年生 7月8日（水）

4～6年生が参加するクラブ活動の時間は、子どもたちがイキイキ・ワクワクする時間でもあります。

2回目の今回は、「電気パン作り」を行いました。牛乳パックを容器にして電気を通すと…、あっという間に生地がもちもちと膨らみ…、ふわふわの蒸しパンができあがりました！みんなで分けて、おいしくいただきました。

3回目のクラブの実施は、2学期です。次回も、お楽しみに！

電気を通したら… どうなるのかな？



榊原幼稚園で交流・人形劇

1・2年生 7月9日（木）

榊原地区社会福祉協議会さんからお誘いいただき、榊原幼稚園を訪問して園児さんたちと交流した後、伊勢市の「人形劇団おたまじゃくし」による人形劇を鑑賞しました。冒険の途中にいくつかのハプニングを切り抜けていくストーリーに、子どもたちの目は

くぎ付けになって、楽しんでいました。

終わった後にも園児さんたちと過ごし、「今までもいっしょに過ごしていたの？」と感じるほど、自然に親しく関わっていました。

今年度、榊原幼稚園の園児さんとは、交流の機会を増やしています。1・2年生は、小さな先輩としてお手本となり、園児さんからは純粋な感性に触れさせてもらう等、お互いの素敵さを感じ合えるひとときにもなりました。



星灯（ほしあかり）

7月7日（火）

榊原温泉振興協会さんの主催で、子どもたちが作った笹飾りを射山神社で焚き上げていただくイベントが催されました。4日（土）が雨天のために延期されましたが、多くのさかきばらっ子が参加しました。境内に並べて立てられていた笹飾りは、とても神秘的で素敵でした。

宮司さんのご祈祷を受け、その後に火がつけられて一気に燃え上がると、歓声が上がりました。燃える笹からは、パチッパチッと大きな音も響き渡りました。天高く舞い上がっていく煙に乗って、みんなの願いごとが叶いますように…★



「天の川」のポーズ★